

保育しなの

発行所

(一社) 長野県保育連盟

長野市大字中御所字岡田98-1
長野保健福祉事務所庁舎内(2階)

TEL026(228)4415

FAX026(228)9443

e-mail:kenhoren@khaki.plala.or.jp

https://horen-nagano.jp/

題字 海野会長

(二社) 長野県保育連盟 令和4年度通常社員総会

ZOOMにより総会を実施

令和4年度通常社員総会は、5月23日、コロナ禍であることを考慮し、ZOOMにより開催しました。代議員43名中出席者28名でした。海野会長あいさつ、長野県子ども家庭課の柄沢課長様ご祝辞の後、議事に入り、議案は全て全会一致で承認・可決されました(4〜9面参照)。

第一号議案

令和3年度事業報告について

第二号議案

令和3年度収支決算について

第三号議案

令和3年度財務諸表 監査報告

第四号議案

令和4年度事業計画(案)について

第五号議案

令和4年度収支予算(案)について

長野県保育連盟会費規程の

一部改正(案)について

第六号議案

理事の選任について



海野会長あいさつ

皆様、お忙しい中、通常社員総会にご参集いただきありがとうございます。

本年度は、ZOOMを使つての開催でございます。コロナ禍が3年目となり、ようやく出口戦略を探る段階になってきたのかなあと、思っているところです。また、保育施設においても、ZOOM等のICTのツールを使つての会議ができるようになってきました。そのような状況下において、保育の内容においても、新たな取り組みが求められてきていると思っております。

皆様方のご審議いただく中で、長野県の保育が、ますます充実していくことを願っているものですが、その基盤となりますのが、この長野県保育連盟の組織であります。公立、私立が一丸となつて長野県の幼児教育・保育を一体となつて進めていく必要があると思つております。

また、最近では、小学校との接続もとても大切であると言われております。以前は、小学校に入学して困らないために、小学校で行われている授業内容あるいはそのスタイルを前倒しして年長でやらなければいけないというものであり

ました。

最近では、保育園で取り組んでいる子供主体の保育を参考に、小学1・2年の授業でどうやって取り入れていくかというところに、変わつてきておりますので、その辺の情報交換等、当連盟を通して紹介できればと考えているところです。

本日は、総会において慎重審議いただく中で、しっかりと組織基盤をつくり今後の保育の資質向上のために努めていきたいと思つております。



柄沢課長あいさつ

長野県県民文化部子ども・家庭課長を務めております柄沢でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

御参集の皆様をはじめ、長野県保育連盟の皆様には、本県の保育事業の推進に日頃より格別の御支援・御協力をいただいておりますこと、また、新型コロナウイルス対応については、感染状況が変化する中、皆さんの保育におけるご努力に感謝申し上げます。

現在のコロナ禍においても、保育所等は、子供の健やかな成長と社会機能維持のため原則開所とされ、日々の健康チェック、手洗いや消毒、換気をはじめ、行事などの見直しなど、感染予防に最大限の配慮をいただいておりますこと等、皆さんのご尽力に改めて心から感謝を申し上げます。今後も、状況に応じて、適切に情報提供等に努めてまいりますので、よろしく願ひします。

その他、2点お願いをさせていただきます。1点目、昨年の送迎バス置き去りや、4月の保育中の園児が不明となり近くの川で発見されるという事故が発生しています。改めて保育中の安全対策の徹底をお願いします。

2点目、信州やまほいくの認定申請についてです。

新たに認定を希望される園に置かれては、申請は年1回です。詳しくは、こども・家庭課(026・235・7095)までお問い合わせください。

主な決定事項

○令和4年度事業計画

長野県保育研究大会は、10月23日、飯田市において規模を縮小し参集型で開催するとともに、全体会及び分科会発表については、オンデマンド配信とします。保育所地域子育て塾は、参集型で行わず4地域すべてオンデマンド配信とします。

○長野県保育連盟会費規程の一部改正
保育園や社会福祉事業の発展と充実等を目標に覚書等を結んだ保育関連事業者を、保育連盟の定款で定める準会員とし、会費規程の準会員について、団体割を新設しました。

○理事の選任(前任者の辞任に伴う選任)
青木 充子(上田市立神科第一保育園長)
若林 弘子(佐久市立平根保育園長)
高橋 卓(岡谷市子ども課長)
上條 浩充

(東筑摩郡朝日村立あさひ保育園長)
羽山真由美(松本市立島内保育園長)

いあつわじ

子育て家庭の安心と 子どもの健やかな成長のために

長野県 県民文化部 こども・家庭課長 柄沢 竜治



一般社団法人長野県保育連盟の皆様には、日頃より子どもの健やかな成長にご尽力をいただきまして敬意を表しますとともに、県の保育・子育て支援施策の推進に格別の御理解と御協力を賜りまして、感謝を申し上げます。

また、新型コロナウイルスの感染状況が次々に変化する中、感染予防の徹底と保育の継続に努めていただきまして厚く御礼申し上げます。

今後手洗い、消毒、換気等の基本的な感染予防策の徹底に加え、熱中症予防対策にも十分に配慮いただきますようお願いいたします。

県では本年三月、若者や子育て世代の希望実現を応援するため市町村

とともに「長野県 若者・子育て世代応援プロジェクト」をまとめました。

本県は、出生数の減少などにより少子化が急速に進行しています。背景には、結婚や子どもを望んでいても、出会いの少なさ、経済的な不安定さ、子育ての孤立感・負担感などが要因と考えられています。

そこで、「女性や若者が暮らしたくなる信州づくり」、「若者の出会いや結婚の希望の実現」、「子どもを生み、育てる世代の安心と幸せの実現」に向けて、県と市町村が一体となって推進していくことといたしました。

子育て家庭の安心のためには、保育園の取組が大変重要です。延長保育等の対応、発達障がいや食物アレルギーを持つ子どもへの対応、子育てに悩む保護者への支援など、多様な保育ニーズに対応する保育への期待が一層高まっています。

県においても、三歳未満児の家庭保育世帯が、保育所の一時預かり等を利用した場合の利用料の負担軽減

を実施する市町村を支援することといたしました。今後も、保育の質の確保と同時に、拡大する保育のニーズに対応するため、サービスの充実支援に努めてまいります。

待機児童については、各市町村、各園のご努力によって減少しているものの解消に至っておりません。様々な要因のなかで、受け皿の確保と保育人材の確保が重要な取組です。

保育士確保については、返還免除型の修学資金の貸付、養成施設と連携した就職ガイダンス等の実施、潜在保育士の復職を支援する保育士人材バンクの取組、就職準備金等の返還免除型貸付、職場復帰に向けた研修会の開催等を実施してまいります。

また、現在勤務されている保育士が自信とやりがいを持って勤務を継続していただけるよう、キャリアアップ研修の開催、キャリアパスに応じた処遇改善やICT化による業務の効率化支援、保育専門相談員の派遣等を実施してまいります。

各園におかれましては、これらの事業の活用について、ご配慮をお願いいたします。

保育所は「子どもが生涯にわたる人間形成にとって極めて重要な時期に、その生活時間の大半を過ごす場」で

す。子どものたくましく生き抜く力を育む幼児教育の充実を目指して、「信州幼児教育支援センター」においては、すべての子どもたちが、園種を超えて質の高い教育・保育を受けられるよう、研修体系の構築と実践、幼保小接続カリキュラムの開発と普及に取り組んでまいります。

各園の皆様におかれましては、子どもたち一人ひとりの個性や特性に合わせ、その可能性の芽を伸ばす豊かな生活の場を提供いただきますとともに、地域の身近な子育て支援機関として、その専門性を生かして保護者や地域の子育て家庭を支援いただきますようお願い申し上げます。

結びに、一般社団法人長野県保育連盟の今後益々の御発展を祈念申し上げます、ごあいさつとさせていただきます。



令和四年度の 保育関係事業について

長野県県民文化部 こども若者局 こども・家庭課保育係

長野県保育連盟の皆様方には、日

頃から子どもたちに対する質の高い保育の提供や保護者支援に御尽力され、本県の保育行政推進に御理解、御協力いただいておりますことに、感謝を申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症については、感染対策を徹底し、保育を継続していただいていることに重ねて感謝申し上げます。

県では、核家族化の進展や地域のつながりの希薄化など、保育を取り巻く環境が変化している中、子育てしやすい環境を整えるため、「保育対策総合支援事業」等の国庫補助事業の活用や子育て支援総合助成金による県単独補助事業の実施により、市町村等の取組を支援するとともに、県庁及び保健福祉事務所に幼保連携推進員、保育専門推進員を配置して、保育所の運営を側面的に支援しているところでは、

令和四年度の保育関係の主な事業等につきまして、御説明させていた

だきます。

◆待機児童対策

県内においては、平成二十九年度以降、待機児童が発生しており、年々減少傾向にあるものの解消には至っておらず、喫緊の課題となつています。このため、今年度も保育士人材バンク事業として、保育士再就職支援コーディネート者を2名配置し、保育所等の求人施設と求職者とのマッチングを行います。

保育士確保に有効な取組である保育士修学資金貸付等事業を昨年度同様県内外の養成校進学者に対して貸付を行います。また、待機児童が発生している市町村を対象に、地域型保育事業の施設整備に係る経費を補助するなど、保育士確保や受け皿の整備により待機児童の早期解消を図つてまいります。

◆保育士等の資質向上・処遇改善

保育士・保育教諭の資質向上、及び一定の技能や経験を積まれた保育士等に対する処遇改善を図るため、

今年度も保育士等に対する研修を実施します。

平成二十九年度に保育士等の給与に対する加算制度が創設され、その要件として研修受講が課せられています。研修要件は来年度から段階的に導入され、令和八年度には完全実施される見込みのため、キャリアアップ研修については、より多くの方に受講してもらえよう実施してまいります。

また、市町村等にも協力をいただきながら、情報通信機器を活用した出欠連絡や情報発信など、保育現場におけるICT活用を進め、保護者や保育士等の負担軽減を図つてまいります。

◆信州幼児教育支援センター

幼稚園・保育所・認定こども園等の園種を超えて、県内全ての園における質の高い幼児教育を提供し、主体的に学び続ける基盤をつくることを目的に、平成三十一年四月に信州幼児教育支援センターを設置しました。今年度は、ミゼンコロナ時代を見据えながら、信州幼児教育振興指針の基本理念と方針に沿って、次の事業を展開してまいります。

・園種を超え、質の高い幼児教育に触れ、実践的に学び合うフィール

ド研修の実施、保育者育成指標に基づくスリムでキャリアアップ効果の高い研修体系の普及、園小接続カリキュラム開発の普及 等

◆保育施設における安全対策

令和元年に県内の認可外保育施設で発生した死亡事故に関して、長野県社会福祉審議会重大事故検証部会から令和二年に県に検証報告書が提出されました。その中でいただいた提言を基に、県では保育専門相談員による巡回指導において安全に対する意識の定着等を図るとともに、年に一回実施する指導監査において、安全対策を重点的に確認し指導してまいります。

この報告書は既に市町村等を通じてすべての保育施設に周知済みですが、県内で二度とこのような悲しい事故が起こらないように、改めて関係職員への周知と提言を含めた報告書の内容を確認いただきますようお願いいたします。

今後「みんなで支える子育て安心県」の構築を目指し、子どもたちの健やかな成長を支える環境づくりや新型コロナウイルス感染症対策に市町村等と連携の上、取り組んでまいります。

令和4年度（一社）長野県保育連盟 役員・代議員名簿

顧 問

役職名	氏 名	職名	施設名
顧 問	飯 島 俊 勝	園 長	認定こども園芙蓉園

正 副 会 長

役職名	氏 名	職名	施設名	役職名	氏 名	職名	施設名
会 長	海 野 暁 光	園 長	認定こども園深志	副会長	長谷川 聡 子	園 長	と が り 保 育 園
副会長	平 川 宏 恵	園 長	東 保 育 園	〃	峰 川 暁 見	園 長	芹 田 東 部 こども 園
〃	加 藤 麗	園 長	あ や め 保 育 園	〃	寺 島 美智子	館 長	生坂村児童館・生涯学習施設
〃	町 田 和	園 長	穂 高 認 定 こども 園	〃	高 橋 比呂美	園 長	認定こども園 みのり保育園

理 事

地 区	氏 名	職名	施設名	地 区	氏 名	職名	施設名
東 信	内 堀 昌 明	園 長	やまゆり保育園	中 信	上 條 浩 充	園 長	あ さ ひ 保 育 園
〃	青 木 充 子	園 長	神 科 第 一 保 育 園	〃	松 澤 由 佳	園 長	認定こども園 小谷村保育園
〃	若 林 弘 子	園 長	平 根 保 育 園	〃	羽 山 真由美	園 長	島 内 保 育 園
南 信	有 賀 美智代	園 長	中 央 保 育 園	北 信	清 水 みどり	園 長	み な み 保 育 園
〃	高 橋 卓	課 長	岡 谷 市 子 ど も 課	〃	中 村 美智子	園 長	南 条 保 育 園
〃	両 角 勢津子	園 長	湖 東 保 育 園	〃	新 谷 貴 和	課長補佐	長野市保育・幼稚園係
				〃	渡 辺 徹	園 長	古 牧 東 部 保 育 園

監 事

地 区	氏 名	職名	施設名	地 区	氏 名	職名	施設名
東・北信	西 田 祐 恒	園 長	さ く ら 保 育 園	中・南信	中 村 君 江	主 任	原 村 保 育 園

代 議 員

地 区	氏 名	職名	施設名	地 区	氏 名	職名	施設名
南佐久	内 藤 あゆみ	園 長	海 瀬 保 育 園	岡 谷	赤 羽 礼 子	園 長	神 明 保 育 園
北佐久	山 口 恵 理	園 長	た て し な 保 育 園	飯 田	近 藤 政 彰	園 長	さ く ら 保 育 園
小 県	岸 部 睦 美	園 長	和 田 保 育 園	〃	上 沼 佳 子	園 長	三 穂 保 育 園
諏訪郡	小 松 裕 美	園 長	さ く ら 保 育 園	諏 訪	笠 原 恵	園 長	城 北 保 育 園
上伊那	片 桐 章 子	園 長	片 桐 保 育 園	須 坂	小 林 庸 高	園 長	さかた山風の子保育園
〃	小 田 切 秀 美	園 長	宮 田 東 保 育 園	小 諸	深 井 優 子	園 長	美 里 保 育 園
下伊那	下 井 昭 二	事務局次長兼こども課長	松川町教育委員会	伊 那	矢 野 淳 子	園 長	竜 東 保 育 園
〃	木 村 由 紀	課長兼総園長	豊 丘 村 子 ど も 課	〃	下 島 直 美	園 長	高 遠 第 2 . 3 保 育 園
木 曾	牧 野 由 起 子	園 長	上 松 保 育 園	駒 ヶ 根	下 平 生 美	園 長	赤 穂 保 育 園
東筑摩	塚 原 京 子	園 長	麻 績 保 育 園	中 野	富 岡 幸 子	園 長	た か や し ろ 保 育 園
北安曇	太 田 有 紀	園 長	し ろ う ま 保 育 園	大 町	中 條 きよみ	園 長	は な の き 保 育 園
上高井	牧 益 子	園 長	た か や ま 保 育 園	飯 山	小 林 美 賀	園 長	し ろ や ま 保 育 園
北 信	岸 香 理	園 長	の ざ わ こ ど も 園	茅 野	湯 田 坂 美 穂	園 長	米 沢 保 育 園
上水内	根 津 ち ひ ろ	園 長	野 尻 保 育 園	塩 尻	丸 山 美 穂	園 長	広 丘 西 保 育 園
長野(公)	有 野 文	園 長	塩 崎 保 育 園	ち く ま	島 田 里 美	園 長	杭 瀬 下 保 育 園
〃	西 澤 裕 子	園 長	昭 和 保 育 園	〃	松 本 かつ子	園 長	あ か ね 北 保 育 園
長野(私)	浦 野 和 子	園 長	長 野 大 橋 保 育 園	佐 久	寺 尾 明 美	園 長	あ さ し な 保 育 園
〃	海 野 和 貴	園 長	吉 田 保 育 園	〃	鷹 野 見	園 長	小 雀 保 育 園
松 本	斉 藤 さ ゆ り	担当課長	松 本 市 保 育 課	東 御	小 林 己 和 子	園 長	和 保 育 園
〃	百 瀬 富 貴 子	園 長	宮 田 保 育 園	安 曇	小 横 川 尚 子	園 長	有 明 の 森 認 定 こども 園
上 田	柳 澤 理 栄	園 長	中 丸 子 保 育 園	〃	米 倉 菜穂美	園 長	北 穂 高 認 定 こども 園
〃	小 島 幸 子	園 長	城 下 保 育 園				

(一社) 長野県保育連盟 令和3年度事業報告

1 会 議

(1) 通常社員総会 (出席できない代議員は書面議決)

令和3年5月24日 (月) (長野市 ホテル信濃路)

- ア. 令和2年度事業報告及び収支決算 (財務諸表) について イ. 監査報告
 ウ. 令和3年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について エ. 定款の一部変更について
 オ. 理事の選任について カ. 監事の選任について

(2) 理 事 会

区 分	期 日	内 容
書 面 議 決	令和3年 4月22日 (木)	令和3年度通常社員総会招集について
書 面 議 決	5月11日 (火)	社員総会に提出する議案について (令和2年度事業報告・収支決算、令和3年度事業計画案・収支予算案ほか)
第 1 回	5月24日 (月)	会長 (代表理事) の選定について、副会長 (業務執行理事) の選定について、副会長の順位について
第 2 回	令和4年 3月8日 (火)	令和3年度事業報告及び収支決算見込みについて、令和4年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について 他

※第1回、第2回とも ZOOM 会議

(3) 監 査

令和3年4月22日 (木) (長野市 長野保健福祉事務所)

令和2年度事業及び収支決算、財務諸表について受検

(4) 正副会長会議

区 分	期 日	会 場	内 容
第1回	令和3年 5月24日 (月)	長野市 ホテル信濃路	ア. 令和2年度事業報告及び収支決算 (財務諸表) について イ. 令和3年度事業計画 (案) 収支予算 (案) について ウ. 定款の変更について エ. 役員の選任について 他
第2回	9月16日 (木)	ZOOM 会議	令和3年度長野県保育研究大会について 準会員について 会長表彰候補者の審査について
第3回	10月19日 (火)	ZOOM 会議	長野県知事との懇談・県政要望について 令和3年度長野県保育研究大会について 他
第4回	12月20日 (月)	長野市 ホテル国際会館	令和3、4年度長野県保育研究大会について 準会員について
第5回	令和4年 3月8日 (火)	ZOOM 会議	令和3年度事業報告及び収支決算見込みについて 令和4年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について 他

2 部会、委員会

(1) 管理部会

項 目	内 容
研 究 テ ー マ 等	園外保育マニュアルの検討 2回開催 (ZOOM 会議)
長野県保育研究大会特別分科会	オンデマンド配信となることなどから中止

(2) 保育部会

項 目	内 容
研 究 テ ー マ 等	「保育要録記入の手引き」の様式改訂の検討 4回開催 (内参集1回)
長野県保育研究大会分科会	研究集録発表レポートの収集整理、助言者との連絡調整、分科会の進行を務めた。
保 育 所 地 域 子 育 て 塾	地区別に講師選定、演題設定などの企画を務めた。

(3) 給食委員会

項 目	内 容
研 究 テ ー マ 等	給食におけるヒヤリハット事例集の作成の検討 3回開催 (ZOOM 会議)

3 研修会等

(1) 保育所地域子育て塾 令和3年12月 オンデマンド配信

講 師	演 題	視 聴 数
家族・保育デザイン研究所 代表理事 汐見 稔幸	乳幼児期の遊びの大切さと非認知的スキルについて	2, 578
けやきの木 保育園 園長 平松 知子	新しい時代の保育を語ろう ～一人一人を大切にすることの意味を求めて～	1, 250
白梅学園大学 教授 師岡 大章	子どもの保育と保護者支援のポイント ～新「保育所保育指針」を踏まえて～	1, 201
合 計		5, 038

(2) 全国保育協議会関係

教育・保育施設長専門講座…1人 保育人材養成会議…1人

(3) 関東ブロック保育協議会

保育士の専門性を高める研修会…中止

4 保育研究大会

(1) 第60回長野県保育研究大会(小諸市)

全 体 会	令和3年10月17日(日) 小諸市文化センター		会場参加者	160人
	研究発表:小諸市公私立主任保育士会 保育功労者表彰:2人			
	記 念 講 演	演 題	ヒトの育ちを科学の視点で理解するーコロナ禍において大切にしたいこと	
		講師	京都大学大学院 教授 明 和 政 子	
分 科 会	令和3年11月 オンデマンド配信		視聴数計	3,158回
	16分科会、研究発表32テーマ			
	令和3年11月 オンデマンド配信		視聴数総計	16,394回

(2) 第61回関東ブロック保育研究大会(長野県長野市)

令和3年7月1日(木)～31日(土)		長野県関係参加園		328園
会場参集		91園(ホクト文化ホール)		
		動画配信		571園 計 662園
全 体 会 (7月1日)	記 念 講 演	演 題	A I に負けない子どもを育てる	
		講 師	国立情報学研究所 教授 新 井 紀 子	
	パネル ディスカッション	テ ー マ	新井先生に聞きたい! ～A I 時代の到来…求められる資質・能力とは	
		パ ネ ラ ー	国立情報学研究所教授 新 井 紀 子 長野県池田町教育長 竹 内 延 彦 あそびの森あきわ園長 竹 内 勝 哉 認定こども園深志園長 海 野 暁 光	
分 科 会 (オンデマンド配信)	選 考 委 員	第2分科会	辰野町子育て支援センター	センター長 小 澤 昌 代
		第8分科会	松本市宮田保育園	園 長 百 瀬 富貴子
	発 表 者	第1分科会	茅野市立泉野保育園	主任保育士 北 田 明 子
		第7分科会	さくら保育園	保 育 士 西 田 淑 江 主任保育士 西 渡 正 子
		特別分科会	長野市立皐月かがやきこども園	保育教諭 新 井 智 美 副 園 長 宮 田 やちよ 園 長 宮 川 一 恵 保 育 士 清 水 恵 穂 保 育 士 松 木 美 穂

※ 動画視聴 全体会2,100回 分科会 21,030回 合計 23,130回

(3) 第63回全国保育研究大会(三重県津市) ライブ配信 本県参加者 15人

5 全国・関東ブロック会議(いずれもリモート開催)

- (1) 全国保育協議会協議員総会
- (2) 全国保育組織正副会長等会議
- (3) 関東ブロック保育協議会会長会
- (4) 関東ブロック保育事業連絡協議会

6 機関紙「保育しなの」の発行(広報委員会の開催 1回)

区 分	発 行	主 な 内 容
第174号	令和3年8月31日	関東ブロック大会開催、社員総会、R2決算、事業報告、R3予算、事業計画等
第175号	令和4年1月18日	長野県保育研究大会特集号
第176号	令和4年3月11日	知事との懇談、部会・委員会活動報告等

7 保護者向け情報誌「すこやか」の発行

第36号(令和3年9月) 第37号(令和4年3月)

8 保育施策及び予算に関する知事要望等

令和3年12月20日(月) 長野県庁、海野会長及び副会長6名出席

「保育施策と予算に関する要望書」を提出、阿部知事及び野中こども若者局長と懇談した。

9 保育士養成校との懇談会

令和4年3月8日(火):保育士養成校(9校、14人)、連盟(会長、副会長等7人)

連盟役員と保育士養成校の懇談を ZOOM 会議により実施

10 保育士等キャリアアップ研修(延べ人数)

関東ブロック保育研究大会…3,791人 長野県保育研究大会…3,720人 保育所地域子育て塾…1,263人

11 その他

- (1) 保育所児童保育要録、幼保連携型認定こども園園児指導要録ほかの様式、「保育要録等記入の手引き」を有償配布した。
- (2) 保護者向けの「食事に関するリーフレット」を作成し、無償配布した。
- (3) ホームページによる各種情報発信
- (4) 保育災害保障共済会の運営

(一社) 長野県保育連盟 令和3年度収支決算書

(単位:円)

科 目	予算額	流用額	予算現額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
特定資産運用収入	1,000		1,000	36,922	△ 35,922
特定資産利息収入	1,000		1,000	36,922	△ 35,922
会費収入	18,175,000		18,175,000	18,117,500	57,500
正会員会費収入	18,175,000		18,175,000	18,117,500	57,500
保育所割	3,025,000		3,025,000	3,019,500	5,500
従事者割	10,500,000		10,500,000	10,539,000	△ 39,000
園児割	4,650,000		4,650,000	4,559,000	91,000
事業収入	5,420,000		5,420,000	6,888,214	△ 1,468,214
共同印刷収入	2,600,000		2,600,000	2,712,342	△ 112,342
研究集録収入	1,200,000		1,200,000	1,394,000	△ 194,000
図書斡旋手数料収入	20,000		20,000	19,872	128
保育研究大会参加費収入	1,600,000		1,600,000	2,762,000	△ 1,162,000
組織強化費等収入	275,000		275,000	274,500	500
全保協組織強化費収入	275,000		275,000	274,500	500
雑収入	1,101,000		1,101,000	5,731,383	△ 4,630,383
受取利息収入	1,000		1,000	178	822
予算対策協力金収入	1,000,000		1,000,000	961,558	38,442
雑収入	100,000		100,000	4,769,647	△ 4,669,647
事業活動収入計	24,972,000		24,972,000	31,048,519	△ 6,076,519
2. 事業活動支出					
事業費支出	23,243,000		23,243,000	15,967,905	7,275,095
給料手当支出	4,200,000		4,200,000	4,200,000	0
法定福利費支出	624,000		624,000	624,000	0
会議費支出	613,000	△ 100,000	513,000	27,300	485,700
旅費交通費支出	3,238,000	△ 2,350,000	888,000	218,327	669,673
通信運搬費支出	80,000	50,000	130,000	120,010	9,990
消耗品費支出	170,000		170,000	4,197	165,803
印刷製本費支出	6,723,000	△ 1,730,000	4,993,000	4,041,958	951,042
賃借料支出	541,000		541,000	22,080	518,920
諸謝金支出	1,150,000		1,150,000	878,453	271,547
租税公課支出	75,000		75,000	71,000	4,000
助成金支出	700,000		700,000	520,000	180,000
委託費支出	950,000	4,180,000	5,130,000	5,126,218	3,782
役務費支出	95,000		95,000	24,362	70,638
雑支出	100,000		100,000	0	100,000
負担金支出	2,884,000	△ 50,000	2,834,000	90,000	2,744,000
給付金支出	1,100,000		1,100,000	0	1,100,000
管理費支出	8,957,000		8,957,000	7,017,236	1,939,764
給料手当支出	1,047,000		1,047,000	1,046,520	480
退職給付支出	1,262,000		1,262,000	831,160	430,840
法定福利費支出	153,000		153,000	152,434	566
福利厚生費支出	30,000		30,000	20,000	10,000
会議費支出	200,000		200,000	65,827	134,173
旅費交通費支出	472,000		472,000	52,409	419,591
通信運搬費支出	440,000		440,000	378,164	61,836
消耗什器備品費支出	100,000	△ 45,000	55,000	0	55,000
消耗品費支出	250,000		250,000	46,416	203,584
印刷製本費支出	100,000		100,000	22,569	77,431
光熱水料費支出	60,000	10,000	70,000	69,117	883
賃借料支出	354,000		354,000	83,300	270,700
租税公課支出	10,000	35,000	45,000	41,410	3,590
負担金支出	3,643,000	△ 490,000	3,153,000	3,131,900	21,100
委託費支出	576,000		576,000	486,530	89,470
役務費	110,000		110,000	73,701	36,299
雑支出	150,000		150,000	35,000	115,000
予算対策協料金支出	0	490,000	490,000	480,779	9,221
事業活動支出計	32,200,000		32,200,000	22,985,141	9,214,859
事業活動収支差額	△ 7,228,000		△ 7,228,000	8,063,378	△ 15,291,378
II 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
特定資産取崩収入	4,499,000		4,499,000	595,000	3,904,000
退職給付引当資産取崩収入	595,000		595,000	595,000	0
関東ブロック保育研究大会積立資産取崩収入	2,804,000		2,804,000	0	2,804,000
積立預金取崩収入	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000
災害支援給付積立資産取崩収入	100,000		100,000	0	100,000
投資活動収入計	4,499,000		4,499,000	595,000	3,904,000
2. 投資活動支出					
特定資産取得支出	101,000		101,000	695,500	△ 594,500
退職給付引当資産取得支出	0		0	595,000	△ 595,000
関東ブロック保育研究大会積立資産取得支出	0		0	49	△ 49
災害支援給付積立資産取得支出	100,000		100,000	100,000	0
保育共済会積立資産取得支出	1,000		1,000	451	549
投資活動支出計	101,000		101,000	695,500	△ 594,500
投資活動収支差額	4,398,000		4,398,000	△ 100,500	4,498,500
III 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計	0		0	0	0
2. 財務活動支出					
財務活動支出計	0		0	0	0
財務活動収支差額	0		0	0	0
IV 予備費支出	2,000,000		2,000,000	-----	2,000,000
当期収支差額	△ 4,830,000		△ 4,830,000	7,962,878	△ 12,792,878
前期繰越収支差額	14,218,000		14,218,000	14,218,869	△ 869
次期繰越収支差額	9,388,000		9,388,000	22,181,747	△ 12,793,747

(一社) 長野県保育連盟 令和4年度事業計画書

新たな保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領が適用され、幼児教育・保育の無償化も始まり、保育ニーズの一層の増加が予想されます。長野県においては、信州幼児教育支援センターのフィールド研修などにより県内すべての保育所・認定こども園・幼稚園における質の高い幼児教育の実現に向け、期待が高まっています。こうした中、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、保育現場においてはこれまで以上に細やかな対応が求められています。

一般社団法人長野県保育連盟は、引き続き長野県や市町村の子育て支援対策に、積極的に支援と協力をしていきます。保育所、認定こども園が地域で担う役割、果たす使命を十分に認識して、保育の質の向上、保育士・保育教諭の資質向上を図るため、令和4年度は次の活動方針により別表の事業を実施します。

活動方針

項 目	内 容
1 子どもの育ちと保護者の子育てを支える	○質の高い保育・教育のあり方について研究し実践につなげる。 ○保育士、保育教諭の資質・専門性の向上を図る。 ○保護者向けの子育て関連情報を発信する。
2 地域における子育て支援の拡充	○地域子育て支援拠点としての機能の充実を図る。 ○地域資源（人、物、知恵、環境など）の活用と連携を図る。
3 子どもをあらゆる災害から守る	○施設内、施設周辺の環境を点検し、事故防止に努める。 ○子育て不安や児童虐待などに対する支援の充実を図る。 ○地域や関係機関との連携を深め、安全な保育環境を確保する。 ○災害支援給付金制度の充実を図る。
4 新たな事業展開への対応	○ホームページ、機関紙を活用して情報発信を行う。 ○ZOOM会議などを活用し、事業を推進する。

別 表

事 業 名	内 容
長野県保育研究大会	第61回長野県保育研究大会(飯田市) 10月23日 全体会及び分科会発表者の動画のオンデマンド配信 11月 保育士等キャリアアップ研修を兼ねる
保育所地域子育て塾	県下4地区(東信、南信、中信、北信)毎の講演動画のオンデマンド配信 12月 保育士等キャリアアップ研修を兼ねる
調査及び研究	管理部会、保育部会、給食委員会において、新たに求められる対応・課題などについて調査・研究を進める。
食事に関するリーフレットの配布	子どもの食育を促進するため、保護者に対して年齢別の食事リーフレット(子どもの食事)を無償配布する。
機関紙の発行	機関紙「保育しなの」を発行(年3回)する。
ホームページの運営・管理	連盟のホームページによる情報発信を行う。
保護者向け情報誌(すこやか)の発行	長野県民新聞社と協力して、保護者向け情報誌「すこやか」を発行し、園児の保護者に無償配布する。(年2回)
災害支援給付金制度	被災した保育施設の保育環境の維持を図るため、給付金制度の充実を図る。
全国及び関東ブロックの大会、会議、研修会への参加	第62回関東ブロック保育研究大会(東京都)・・・7月 第65回全国保育研究大会(山形県) 関ブロ保育事業連絡協議会(相模原市)・・・9月8日 関ブロ保育士の専門性を高める研修会(埼玉県)・・・令和5年2~3月 全国保育協議会の各種研修会 その他全国、関東ブロックの会議・研修会への参加
各種会議の開催	通常社員総会、理事会、正副会長会議の開催
関係団体との連携	長野県に「保育施策と予算に関する要望書」を提出する。 県下の保育士養成校と連盟役員の懇談会を開催する。 社会福祉関係団体等が主催する各種会議等に参加する。
参考図書等の斡旋	全国保育協議会等が斡旋する保育に関する図書などの紹介、斡旋
その他	保育園等で使用する保育要録等の共同印刷 その他必要と認められる事業

(一社) 長野県保育連盟 令和4年度収支予算書

(単位:千円)

科 目	予算(A)	前年度予算(B)	増減(A-B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
特定資産運用収入	1	1	0	
特定資産運用利息収入	1	1	0	
会費収入	18,120	18,175	△ 55	
正会員会費収入	17,920	18,175	△ 255	
保育所割	2,970	3,025	△ 55	
従事者割	10,500	10,500	0	
園児割	4,450	4,650	△ 200	
準会員会費収入	200	0	200	
準会員	200	0	200	準会員4社
事業収入	5,420	5,420	0	
共同印刷収入	2,600	2,600	0	
研究集録収入	1,200	1,200	0	
図書斡旋手数料収入	20	20	0	
保育研究大会参加費収入	1,600	1,600	0	
組織強化費等収入	275	275	0	
全保協組織強化費収入	275	275	0	
雑収入	1,071	1,101	△ 30	
受取利息収入	70	1	69	
予算対策協力金収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1	100	△ 99	
事業活動収入計	24,887	24,972	△ 85	
2 事業活動支出				
事業費支出	22,499	23,296	△ 797	
給料手当支出	4,176	4,150	26	
法定福利費支出	749	727	22	
会議費支出	633	613	20	
旅費交通費支出	3,138	3,238	△ 100	
通信運搬費支出	80	80	0	
消耗品費支出	170	170	0	
印刷製本費支出	6,693	6,723	△ 30	
賃借料支出	790	541	249	
諸謝金支出	1,030	1,150	△ 120	
助成金支出	700	700	0	
委託費支出	2,880	950	1,930	
役務費支出	95	95	0	
租税公課支出	85	75	10	
負担金支出	80	2,884	△ 2,804	
給付金支出	1,100	1,100	0	
雑支出	100	100	0	
管理費支出	7,810	8,976	△ 1,166	
給料手当支出	1,044	1,037	7	
退職給付支出	367	1,262	△ 895	
法定福利費支出	187	182	5	
福利厚生費支出	30	30	0	
会議費支出	135	200	△ 65	
旅費交通費支出	472	472	0	
通信運搬費支出	440	440	0	
消耗什器備品費支出	100	100	0	
消耗品費支出	250	250	0	
印刷製本費支出	100	100	0	
光熱水料費支出	60	60	0	
賃借料支出	354	354	0	
租税公課支出	10	10	0	
負担金支出	3,605	3,643	△ 38	
委託費支出	396	576	△ 180	
役務費支出	110	110	0	
雑支出	150	150	0	
事業活動支出計	30,309	32,272	△ 1,963	
事業活動収支差額	△ 5,422	△ 7,300	1,878	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入	1,100	4,499	△ 3,399	
関東ブロック保育研究大会積立資産取崩収入	0	2,804	△ 2,804	
退職給付引当資産取崩収入	0	595	△ 595	
保育共済会積立資産取崩収入	1,000	1,000	0	
災害支援給付積立資産取崩収入	100	100	0	
投資活動収入計	1,100	4,499	△ 3,399	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出	4,601	101	4,500	
経営安定資産取得支出	4,500	0	4,500	
保育共済会積立資産取得支出	1	1	0	
災害支援給付積立資産取得支出	100	100	0	
投資活動支出計	4,601	101	4,500	
投資活動収支差額	△ 3,501	4,398	△ 7,899	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
予備費	1,000	2,000	△ 1,000	
当期収支差額	△ 9,923	△ 4,902	△ 5,021	
前期繰越収支差額	25,086	14,218	10,868	
次期繰越収支差額	15,163	9,316	5,847	

第六十一回長野県保育研究大会

すべての人が子どもと子育てに
かかわりをもつ社会をめざして

実行委員長 飯田市 鈴木 康子

第六十一回長野県保育研究大会が、飯田市で開催されます。前回小諸市大会は、新型コロナウイルス感染症防止対策のため全体会は参加人数を制限しての参加型で行い、後日配信、分科会はリモート研修型で行ったものを撮影し共にオンデマンド配信するというハイブリッド型の新たな取組が行われました。新型コロナウイルス感染症の収束の兆しがなかなか見られない中ですが、小諸大会の新しい試みや、徹底した感染対策をお手本にしながら、飯田大会を十月二十三日(日)に参加型の一日開催で行います。全体会はもちろん、分科会も人数制限した上で行うことといたしました。レポート発表に向けて大切にまもった各園のレポートを参加者皆で顔を合わせ意見交換できることも楽しみにしながら、実りある学びの場となるよう、開催地の実行委員会として全力で準備を整え、皆様をお迎えしたいと思っています。

飯田市は長野県の南部に位置し温暖な気候に恵まれ梨や林檎、干し柿の産地です。南北に流れるは溪谷が美しい天竜川。赤石山脈の峰々と向かい合う、風越山は飯田市のシンボルです。「おいでなんしょー。」(いらっしやい)のように、のんびりとした飯田弁は聞く人の心にあたたかく、市民は助け合いの精神「《結び》」の心で繋がっています。また、「人形劇のまち」としても知られている飯田市には、江戸時代から続く人形浄瑠璃があったり、夏には毎年人形劇フェスタが開かれたりして、日本各地をはじめ海外からも劇人が集まり、期間中は夜遅くまで上演がくりひろげられ飯田の夏は人形劇でいっぱいになります。そういった環境の中で育つ子どもたちにとって人形劇や獅子舞、地域の伝統芸能はとても身近なものになっていて日頃の遊びの中に反映されています。

飯田市には保育園、認定こども園等子ども達が昼間過ごす保育施設が四十七園ありますので人形劇だけではなく各園それぞれ特色ある保育を行っています。「いいだ型自然保育」もその一つで、地域の自然や文化に触れながら、地域の方たちと密接に関わり、人々の愛情の中で感性を磨

き主体的にたくましく生きる力を育んでいます。「からだ」を使い、「あたま」を使い「人」と関わることで人としての《根っこ》が強く太く育つ事を願っています。

本研究大会の開催にあたり長野県保育連盟の皆様のお力添えを頂きながら、新しい試みの中で参加される皆様が実り多い大会になることを願いつつ、当日大勢の皆様にお会いできることを楽しみに、心よりお待ちしております。



劇団の人形や子ども達の作品が街中のウィンドウに飾られ賑やかになります。



ウェルカム人形展



令和4年度 保育関係大会・研修会等日程表

一般社団法人 長野県保育連盟 2022・4月現在

行事予定・研修計画	開催月日	開催場所
保育研究大会		
第62回 関東ブロック保育研究大会	7月1～31日	東京都オンデマンド配信
第65回 全国保育研究大会 全体会 分科会	10月17～28日 10月20日	山形県オンライン（動画配信） 〃 オンライン（ライブ配信）
第61回 長野県保育研究大会 全体会・分科会 全体会・分科会発表動画	10月23日 11月1～31日	飯田市座光寺小学校・座光寺保育園 オンデマンド配信
全国保育協議会関係 研 修		
保育所・認定こども園リーダートップセミナー	令和4年度より教育・保育施設長専門講座プログラム(1)へ統合	
教育・保育施設長専門講座 プログラム(1)	6月6日・7日 6月10～24日	オンライン（ライブ配信） オンライン（アーカイブ配信）
公立保育所等トップセミナー	8月下旬	オンライン
教育・保育施設長専門講座 プログラム(2)	9月7日・8日 9月13～27日	オンライン（ライブ配信） オンライン（アーカイブ配信）
認定こども園研修会	12月予定	未定
教育・保育施設長専門講座 プログラム(3)	2月1日・2日 2月7～21日	オンライン（ライブ配信） オンライン（アーカイブ配信）
長野県保育連盟関係 研 修		
保育所地域子育て塾（県下4地区）	12月配信	オンデマンド配信
長野県福祉人材センター研修（子育て支援機関向け研修） ・保育所等マネジメント力アップ研修（園長、保育所長、管理者対象） ・主任保育士研修（チームリーダー、主任保育士など） ・障がい児担当保育士研修 ・三歳未満児担当保育士研修 長野県社協の研修の詳しい開催日程、会場等は 長野県福祉研修実施団体共同サイト【きやりあねっと】 https://www.career-net.jp/ をご参照ください。 ※パンフレット【令和4年度長野県福祉人材センター研修情報 マイキャリア】はすでに県社協より、 公立は各市町村へ、私立は各保育所宛へ発送されています。 ★お問い合わせ 県社協 福祉人材センター 研修担当 ☎026-226-7330		

◎ 研修の日程や会場が変更になることもあります。

保育士養成校との懇談会

「質の高い長野県保育を目指して」
現場と養成校で共に考える

県下保育士養成校9校の先生方と、長野県保育連盟役員との懇談会を、昨年と同様オンラインにて3月8日(火)に開催しました。

長野県保育連盟海野曙光会長と養成校幹事校 信州豊南短期大学教授 赤間公子先生よりご挨拶をいただき、事前に各養成校より提出いただいたテーマを基に、参加者を5つのグループに分け意見交換をしました。

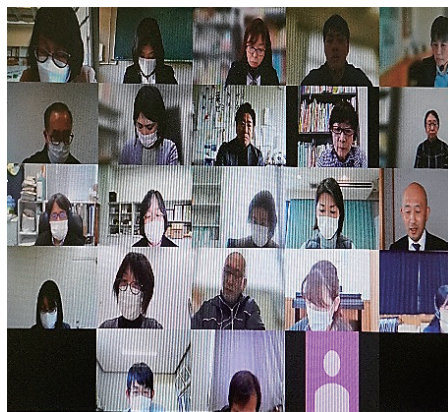
【養成校からのテーマ】

- 1 コロナ禍における実習対応
- 2 保育現場で働くうえで、これらの保育士として求められるものは？
- 3 コロナ禍における実習や学内演習について
- 4 就職した学生の様子について
- 5 コロナ禍における保育実習受け入れの現状と課題
- 6 保育士の処遇改善について
- 7 今後のコロナ対策の中での実習
- 8 保育園が求める保育者像(実習生像)は

9 責任実習を行う際の材料等の準備について

10 県内の保育や保育士及び保育の就職などの事情など

11 コロナ禍における実習の現状



1グループ

- ・コロナ禍で実習が出来ない。実習の内容よりも実習を行う事が優先されているのが現状。前例踏襲よりも新しい事を生み出す経験が必要。
- ・コロナに対する自治体の対応が違うため、養成校または学生個々の判断が求められてくる。
- ・実習が難しい中、学生には保育に限定せず、園内のアルバイトを積極的に受け入れる。子どもとのふれあいなど実体験の場を増やすのはどうか。
- ・様々な体験が出来ないまま卒業する学生の現状を、我々受け入れ側も理解した上で新しい保育を作り上げていく事が大切。

2グループ

- ・今の学生は、コロナ禍の保育しか見ていない。実習に勝るものはないと思う。そんな中でリモートを活用した実習は出来ないものかと考えているが、園児の動画などはプライバシーの問題がある。
- ・保育園希望の学生が、障がい者や高齢者福祉施設等の勤務希望へ流れている。施設は寄り添った仕事のイメージだが、保育園は、担任が一人で切り盛りするイメージがあり自信がなくなるとの事。我々受け入れ側として、上手く出来なかった時のフォローが大切ではないか。

3グループ

- ・自治体によってコロナ対応が違うのが困る。県保連組織として対応できないか。
- ・新しい実習の構築が必須。リモートによる実習など。

4グループ

- ・保育士の処遇改善の情報が知りたい。

・養成校の学生確保も厳しくなっているのも現実。中学生・高校生のうちに保育の魅力を発信すべき。

・養成校では、保育士を育てると言うよりも、人を育てることを大切にしている。

5グループ

・今、矛盾した状況にある。例えば、「仲良くしましょう」と言いながら「ソーシャルディスタンス」とか、「食事は楽しく」と言いながら「黙食」などと言う。学生はかなりフラストレーションを抱えている。そんな矛盾した状況の中の実習中、例えば実習時間外の休憩時間などでお茶を飲みながら人生の先輩としてかけがえのない励みになる言葉等をいただけたらありがたい。

コロナ禍の実習に関する事が各グループ共通の内容でしたが、最後に保育士の処遇改善について海野会長より内閣府の資料を画面共有しながらお話いただきました。

コロナ禍における養成校の学生の置かれている状況を理解し、長野県保育の質の向上のため、養成校と情報共有していく事を確認しました。

(一社) 長野県保育連盟

定款第7条第2号に規定する準会員の保育関連事業者を紹介します。

保育関連事業者名	入会(覚書締結)等
株式会社サンワールド 埼玉県久喜市除堀158-3	平成11年4月1日
株式会社日本トリム 大阪市北区大淀中1-8-34	令和3年9月21日
中央法規出版株式会社 東京都台東区台東3-29-1	令和3年9月27日
中央電力株式会社 東京都千代田区永田町2-13-5赤坂エイトワンビル2F	令和4年2月25日

わたしたちは、お子様に安心と優しさをお届けします

■ 安心・安全なおやつをご提案いたします

「安心・安全なおやつ」・・・合成着色料・合成保存料・化学調味料は不使用

「噛む力をつける」・・・こどもたちの発達に重要な咀嚼力をつけるおやつ

「カルシウム&鉄分補給」・・・“カルテツシリーズ”で不足しがちなカルシウム・鉄分を補給

「おかあさんのやさしさを」・・・母乳中に含まれるガラクトオリゴ糖と、食物繊維をプラス

「乳児にも安心」・・・乳児にも安心して与えられるおやつをご提供します



株式会社サンワールド 〒346-0027 埼玉県久喜市除堀 158-3

TEL:0480-22-5665 FAX:0480-22-5271

<http://www.sunworldhonsha.co.jp/>



欲しいのは、健康。
それは、いつでも。

私たちの身体の約60%は水が占めています。
飲む水も、料理で使う水も、洗顔に使う水も、
私たちの生活のさまざまな場面でふれあうすべての水を
生命に適した、よりいい水でお届けしたい。
それが日本トリムの考える「ウォーターヘルスケアという、新習慣。」です。

<電解水素水の特徴>

アルカリ性である

水素が含まれている

トリムイオンでつくる電解水素水はアルカリ性の水で、胃もたれや胃の
不快感をやわらげ、胃腸の働きを助けお通じを良くしてくれます。
また、いま話題の水素を含み、お体の健康もサポートします。



通脱生成型電解水素水浄水器

TRIM ion Refine

医療機器製造販売認証番号：303AGBZX00027000

●お問い合わせは

 **0120-328-106**

お電話の承り時間：午前9:00～午後6:00(土・日・祝日は休業日)

 **株式会社日本トリム**

東証プライム(証券コード：6788)

～水を科学する～



幼保園から小学校につながる保育

～保育園訪問から学ぶ～

松本保健福祉事務所福祉課

保育専門相談員兼私学振興専門員

松下 謹四郎

少子化が進む中で増えている数字があります。不登校と発達障害といわれる子どもの数です。長野県でも学校の統廃合や高校の再編が進んでいます。なのに前述の数字は増え続けており、とりわけ長野県のそれは全国でも高い水準にあるようです。

ですが、保育園と学校の連携こそがその解決につながるのではないかとの思いから訪問を通して教えられたことを紹介したいと思います。

例年、県内2地区の学校園を会場に幼年教育教育課程研究協議会が開催されています。これまで、年長児と1年生や5年生等との交流活動などがほとんどでしたが、令和3年3月に「園・小接続カリキュラムの開発」という報告書が発行され県下の園小に届けられました。

報告書では、幼児期から学童期にかけての学びの発達の連続性を基底にした園小のつながりの重要性について述べられています。

とりわけ、「園・小をつなぐ接続カ

リキュラム」の開発という表現で保育園も小学校も同じ立場で子どもの学びに携わることの必要性が語られています。幸い昨年の秋その機会に接することができました。

園の子どもたち

この園では従来から遊び中心の園生活を大切にしてきました。今回の協議会の開催園ということで、前年度から小学校との連絡会や研究会などを重ね、特に授業者や関係者との勉強会や何回にもわたる事前保育や研究授業を続けてきました。園での保育研究にも小学校の先生方や教頭先生も参加しました。園小が近くにいる環境を活かし、公開保育と授業の時間を分け、前半は保育園、後半が小学校という時間差を設けた公開の仕方を工夫しました。すると、保育園の様子と学校での子どもたちの様子とが見比べることができ、保育園の保育が学校にどんなふうにつながるのか「なるほど」と感嘆するようにわかりやすいものになってい



あれこれと試行錯誤しながら脚をつけようと考えます。

ました。保育園では写真のように、自分が作りたいものを素材を選び作り方を考え・工夫して遊び込んでいく子どもたちでした。この様子こそ

学校の1年生

アプローチカリキュラムといえるのではないかと思われました。

この学校には、村内2園の子どもたちを中心に入学していきます。子どもたちも半数がこの園からの子どもたちと考えてもよいでしょうか。担任の先生は、普段から足繁く保育園を訪れては子どもたちの遊びの様子や保育園の考えに学ぼうとしてきました。そして、1年生の担任として「まず子どもの理解が大切」ということに気付いたそうです。そして、入学した子どもたちが何に興味を持ち、

どんな活動をするかで一人一人の子どもの持ち味が活かされるのかに気持ちを注ぐことを大切にしてきたということです。子どもたちの興味・関心と保育園での経験から当日は、生活科の授業で射的コーナー・ホットケーキ屋・ツルの制作コーナーなどの遊びの場が構成されました。射的やケーキ作り、ツルを使った制作などに

集中する子どもたちでした。

何が子どもの心を揺り動かすのかという、

子どもの立場から子どもを理解することの大切さを学びました。また、この姿こそがスタートカリキュラムといえると思えました。

残念なのは、小学校からの参加者が少なかったことです。1年生の担任を希望する先生には是非とも観ていただきたい園小がにつながる保育と授業の発表会でした。



ツルを用いての制作活動に熱中する1年生。

自己実現と他者理解(共感)の

育ちを願って



佐久保健福祉事務所 保育専門相談員兼私学振興専門員 小林 昭寛



「地球的視野での共存・幸福を願い
目指す資質を得るために、自己実現
と他者理解に向けて、豊かな遊び学
びの中で育んでいきたい」同様のこと
を二年前にもここで書かせていただき
ました。毎日のように戦争で大勢の
人々が命を落としている痛ましい状況
の中、益々この思いが強くなっていま
す。私は保育専門相談員5年目に入
りました。これまでに約300回の保
育園等を訪問しました。どの園でも、
笑顔あふれる子ども達や保育者の皆
様と出会い、学び合ってきました。

保育所保育指針にある「育みたい資
質」は将来を見据えたものとして大切
に受け止めていきたいところです。私
は「豊かな体験」の中で「考える」「試す」
「工夫する」「表現する」「遊びへの興味・
関心・意欲」の育みを特に大切と考え
ます。

このような資質・能力を育む遊び
について、心に残っている遊びの姿か
ら振り返ってみます。

私は先生方が思いもつかなかったと

ところで生まれる遊びに素敵な世界があ
ると思っています。

年中のAさんは水鉄砲を持って空を
めがけて遊んでいました。傍へ行つて
話を聞いてみると、雲を狙って撃つて
いるとのことでした。狙っているところ
に近寄ってみると、水が雲に命中して
いるように見えるのです。この子の発
見と遊び発想に驚きました。今年年
長になったAさんは、廃材を使つたも
のづくりに熱中していました。この子
のよさがさらに広がっていると感しま
した。

年長のBさんは雨上がりの滑り台の
下の水たまりにきてカップにスギナを
浮かべて、友達と何やら話し合ってい
ます。スギナが水を弾くことを発見し、
水の中に入れては取り出し、何度も
確かめていました。この子は別の日は、
バケツ稲の中に発生したオタマジャク
シを発見し、オタマジャクシ掬いに夢
中になっていました。

年中のCさんと年少のDさんたちは
園庭で生き物探し、顔を寄せ合って観

察しています。砂場に生き物を持って
いき、草花を集め、生き物のお家づく
りがはまりました。



これらのことは、保育時案の予想に
は当然書かれていません。私たちが予
想でできることでもありません。子ども
達が、様々な条件の重なりの中で偶然
生まれた気づき・発見・遊びにすばら
しい世界があります。このような遊び
が生まれやすい環境とはどんな条件が
あるのでしょうか。

- ① 遊びの自由度が高いこと。多様
な遊びの中で、やりたい遊びがし
やすいこと
- ② 遊びの時間がたっぷり保障されて
いること
- ③ 見守ることが大切にされ、受容
的応答的にかかわられていること
などが考えられます。

そして、これらの遊びが生まれやす
い活動として、《異年齢・園全体の活
動》《自然の中の遊び》《園庭・砂場の遊び》
《自然の中の遊び》《継続した遊びか
らイメージが広がり、つくって遊べる
表現活動》《一人一人の「遊びたい」に応
じるコーナー遊び》などの中にあると
思いました。

E園では3年前から園庭を中心に
クラスの枠を外した保育を行っていま
す。子ども達には前年度からの経験
が根付いています。新しく来た先生
も子ども達の動きから学んでいきま
す。ままごとや料理ごこの材料とな
る季節の花々を先生と一緒に集めると
ころから始まります。遠足をイメー
ジしたお弁当づくり、バスや電車遊
びなど異年齢の子が混じって遊んでい
ました。未満児は各クラスコーナー遊
びを楽しんでから園庭にできて一緒に
遊びます。

これらの遊びは、期待したい人間像
へとつながる保育教育の具体的な実践
となっています。園内での理念の共通
理解、チームワーク、話し合い、アイ
デア・工夫を楽しむ、一人一人の持ち
味(特技)を発揮する、「ずく」を惜しま
ない、そして、子どもへの深く温かい
愛情によって為されているものと思
います。

郡市別保育施設数等の推移

令和4年4月1日

郡・市 保育協会	令和2年4月				令和3年4月				令和4年4月			
	市町村数	施設数			市町村数	施設数			市町村数	施設数		
		計	公立	私立		計	公立	私立		計	公立	私立
南 佐 久 郡	6	9	9	0	6	9	9	0	6	9	9	0
北 佐 久 郡	3	8	7	1	3	8	7	1	3	8	7	1
小 県 郡	2	3	3	0	2	3	3	0	2	3	3	0
諏 訪 郡	3	9	9	0	3	9	9	0	3	9	9	0
上 伊 那 郡	6	28	28	0	6	27	27	0	6	27	27	0
下 伊 那 郡	13	32	31	1	13	32	31	1	13	31	30	1
木 曾 郡	6	11	11	0	6	11	11	0	6	8	8	0
東 筑 摩 郡	5	6	6	0	5	6	6	0	5	6	6	0
北 安 曇 郡	4	6	6	0	4	6	6	0	4	6	6	0
上 高 井 郡	2	3	3	0	2	3	3	0	2	3	3	0
北 信 濃 県	4	8	8	0	4	8	8	0	4	8	8	0
上 水 内 郡	3	8	8	0	3	8	8	0	3	8	8	0
郡 計	57	131	129	2	57	130	128	2	57	126	124	2
長 野 市 (公)	1	28	28	0	1	27	27	0	1	27	27	0
〃 (私)		48	0	48		48	0	48		48	0	48
松 本 市	1	49	42	7	1	51	42	9	1	51	42	9
上 田 市	1	41	31	10	1	40	30	10	1	40	30	10
岡 谷 市	1	14	12	2	1	14	12	2	1	14	12	2
飯 田 市	1	33	16	17	1	33	16	17	1	33	16	17
諏 訪 市	1	14	13	1	1	14	13	1	1	14	13	1
須 坂 市	1	15	10	5	1	15	10	5	1	15	10	5
小 諸 市	1	9	7	2	1	9	7	2	1	8	6	2
伊 那 市	1	24	19	5	1	21	19	2	1	23	19	4
駒 ヶ 根 市	1	12	10	2	1	12	10	2	1	12	10	2
中 野 市	1	12	11	1	1	12	11	1	1	10	9	1
大 町 市	1	7	7	0	1	7	7	0	1	7	7	0
飯 山 市	1	9	8	1	1	8	7	1	1	8	7	1
茅 野 市	1	18	15	3	1	18	14	4	1	18	14	4
塩 尻 市	1	17	15	2	1	19	15	4	1	19	15	4
ち く ま 市	2	20	16	4	2	20	16	4	2	20	16	4
佐 久 市	1	24	15	9	1	24	15	9	1	24	15	9
東 御 市	1	6	5	1	1	6	5	1	1	6	5	1
安 曇 野 市	1	21	18	3	1	21	18	3	1	20	17	3
市 計	20	421	298	123	20	419	294	125	20	417	290	127
合 計	77	552	427	125	77	549	422	127	77	543	414	129
31・令和元年度	77	554	429	125	(注) 市町村数は、保育施設が存在する市町村。 施設数は、保育連盟加入施設数。 *ちくま保育協会には、坂城町が含まれています。 *上伊那郡保育協会には、準会員の施設1が含まれています。							
30年度	77	556	432	124								
29年度	77	555	433	122								
28年度	77	561	444	117								
27年度	77	564	449	115								

編集後記

6月上旬、昨年より一週間早い梅雨入りとなりました。大人は雨で気分が塞ぎがちになりますが、子ども達はじめじめした気候を吹き飛ばすかのように毎日元気いっぱいです。

自園は田んぼや畑に囲まれていると、散歩活動で園の近くを歩いていると様々な生き物たちに出会います。田んぼにはおたまじゃくしがたくさん泳いでいて、かえるも気持ち良さそうに手足を動かしています。そんな生き物に実際に触れて「かえるってつめたいな」「ぬるぬるしているよ」などと、実際に触れて感じるものがたくさんあることに気づかれます。また、かえるの種類によって色が違ったり動く速さが変わったりするのも、見ていて面白いものです。

世の中はフェミレスでロボットが活躍するような時代になってきています。人の代わりにAI知能を持ったロボットが応対してくれるのは、人件費削減とともにその優秀さに驚くばかりです。保育園に関しても保育士不足と騒がれる中で、ロボットに頼る時代が来るのでしょうか。保育は実際に子どもに接し、一緒にいたり感じたりすることで、心を育てていくことだと思っています。

私たち保育士は、微力ながらも将来ある子ども達のため、温かい気持ちで育てていきたいと思う毎日です。

広報委員